

研究名：各種染色を行ったガラス標本の写真を用いた入力特徴マップの作成

1. 研究の目的

小児の患者さんのガラス標本の写真データの画像解析を行います。小児の患者さんの確定診断はガラス標本を用いた画像診断が一般的に行われており、ガラス標本が蓄積されています。

そのサンプルを用いて、診断が確定した標本について画像解析を行うことで、画像診断の教師データとすることができます。病理診断の技術革新に貢献することが目的となります。

2. 研究の方法

- ① 研究対象：埼玉県立小児医療センターの小児の患者さんで病理検体を供した患者さん
- ② 研究期間：倫理審査委員会承認後～ 5年間
- ③ 研究方法：埼玉県立小児医療センターの小児の患者さんで **2000年1月1日～2019年3月31日までに**病理検体を供した患者さんのガラス標本の写真と診療情報（診断名・年齢・性別）を匿名化（どの研究対象者の試料・情報であるか直ちに判別できない状態）し、国立成育医療研究センター（責任者：梅澤明弘）に提供します。国立成育医療研究センターでは、提供されたガラス標本の写真と診療情報（診断名・年齢・性別）をもとに、画像認識で識別し、教師データとしての整備を行います。

3. 研究に用いる情報の種類

ガラス標本の病理画像データと診断名・年齢・性別、等

※ 患者さんの氏名など、本人を特定出来る一切の個人情報
は調査対象ではなく、個人情報は保守されます。

4. 情報の公表

研究結果は、研究対象者を特定できないようにした上で、学会や学術雑誌で公表します。

5. 研究実施機関

埼玉県立小児医療センター
国立成育医療研究センター

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、2019年6月30日までに下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

○照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

埼玉県立小児医療センター

医事担当：電話 048-601-2200（代表）

○研究責任者：

国立成育医療研究センター 再生医療センター 梅澤 明弘